

Vancouver Down Town

ダウンタウンは、バンクーバーの中でも特に多くの店が立ち並ぶ繁華街である。大通りであるロブソン通り沿いに、白いクッションのようなベンチのようなものが点在している。見た目以上にふかふかではないが、天気の良い日のバンクーバーでの休憩や待ち合わせには、ピッタリのスポットである。

ロブソン通りはダウンタウンでも特に栄えているので、人通りも多くにぎわっていた。買い物を楽しむにはぴったりの場所である。



Picture 1 クッションみたいなベンチ



Picture 2 “THE KEG” のステーキ

ダウンタウンにはレストランやカフェなどの飲食店も多い。中でも“THE KEG”は、少し値段が高めであるがステーキの美味しいお店として人気がある。写真はサーロインステーキ。とても美味しかった。他にも“Kirin”という中華料理レストランも美味しかった。

シーバスから見たダウンタウンの街並みが、右の写真である。シーバスというのは、バンクーバー湾を往復するフェリーののような乗り物である。
行きつく先であるノースバンクーバーにはマーケットがあり、買い物や食事をするのに便利である。



**Picture 3 シーバスから見た
Down Town**

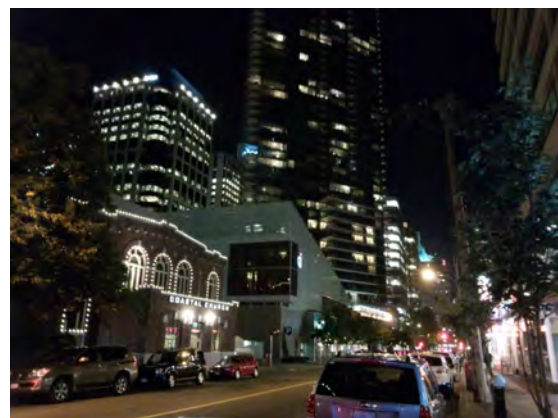


Picture 4 Steam clock

ダウンタウンから少し離れるが、ガスタウンにはスチームクロックという時計がある。ガスタウンのシンボリックな存在で、15分に1回、時計から蒸気が出てきて時間を知らせる。世界で、蒸気で動く時計はこれのみである。

また、この近くにギャッシージャックの銅像という銅像がある。ギャッシージャックが、旅館兼酒場を造ったことによりガスタウンができ、今のバンクーバーになったという。

バンクーバーの街並みは昼でも楽しめるが、店などが多いので、夜になると電飾や明りでとてもきれいに彩られる。
今回、訪れることはなかったが、夜景で有名なスポットもある。
夜景もきれいで、楽しい店が多いダウンタウンは、おすすめの場所である。



Picture 5 夜景